

生きがい村

保健 医療 介護 福祉

推進センター

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

対応・対策

- ①指先を動かす
- ②常温の飲み物や白湯を飲む
- ③ぬるめのお風呂にゆっくり入る

38℃から40℃のお湯に20分以上入ると体の芯まで温まるので、冷え性に効果です。

④お腹をあたためる

⑤衣類は重ね着しがち

⑥運動する習慣をつける

冬の困りごと「冷え性」

4~5か月児健診、9~10か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診を実施しています。また、生活習慣病は日々の生活習慣が大きく影響します。生活習慣の基礎となる乳幼児期から正しい生活習慣を身につけられる



1歳6か月児健診の様子

保健福祉便 センターり

乳幼児健康診査の紹介

乳幼児健診は、お子さんの心身の健やかな成長、疾病・障がいの早期発見を目的として実施しています。成長・発達は個人差がありますが、保護者や周囲の人が見通しを持ちながら子どもの育ちを支えていく必要があります。

飯南町では、成長・発達状態を確認するのに重要な時期に合わせて、

よう、食生活、運動、生活リズムなどについて話をしています。子どもだけでなく、家族、周りの人も一緒に生活習慣を整えることができるといいですね。



こんにちは
中山間地域研究
センターです。

「2015中山間フェア inい～なん」を開催しました

●中山間地域研究センター
電話0854・76・2025
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



10月24日(土)、センターが住民のみなさんに、より理解され親しまれる研究機関となるよう、施設を開放した交流イベント「中山間フェア」を開催しました。当日は好天にも恵まれ、多くの方にご来場いただきました。



い～にゃんと吹奏楽演奏

オープニングでの飯南高校・赤来中学校による合同吹奏楽演奏を皮切りに、屋内ではきのこのおいしい食べ方の講演会や和歌コンテスト発表会、屋外ではうまいものコーナーやセンター職員が趣向を凝らしたいろいろな体験コーナーなどが催され、大人から子供までたくさんの人で一日中賑わいました。

ご来場いただきましたみなさま、ありがとうございました。



飯南町の野菜などを販売する産直市から、出荷していただく農家の方などに向けた情報をお届けします。



お鍋の材料にいかがですか？

産直市「ぼたんの郷」です。

尾道松江線の全線開通で売上の低下を心配していましたが、4月～9月の上半期の売上は、昨年に比較し10%以上の増加となりました。

特に9月は、「ぼたんの郷」の開設以来最高の売上となりました。

これは、国道54号の通過者の来客増加はもちろんですが、地元の飲食店さんの食材購入や地域の皆さんのご支援のおかげと深く感謝しています。

今後とも新鮮で安全安心な農

作物や加工品の提供に努めてまいりますのでご愛顧よろしくお願いします。

秋も深まり、初雪の便りが聞かれる季節となりました。鍋を囲んで体と心を「ほっこり」にしませんか。

「ぼたんの郷」では、なべ物に合う野菜を豊富に取り揃えていますので是非お立ち寄りください。

なお年末は、12月29日(火)まで営業しますのでよろしくお願いします。



●ぼたんの郷
飯南町下赤名880-3(道の駅赤来高原隣接)
電話(FAX) 0854・76・9126
営業時間 3月～12月:8:30～17:30
1月～2月:9:00～16:00
定休日 毎週水曜日
※ポイントカードによるサービスも実地しています。